



会報

シルバー安芸高田

創刊号

2005(平成17)年7月1日

■編集・発行
社)安芸高田市シルバー人材センター
〒731-0544
広島県安芸高田市吉田町多治比611-1
電話(0826) 42-4411
FAX(0826) 42-1800



ご挨拶

社団法人安芸高田市シルバー人材センター
理事長 坪井克己

会報「シルバー安芸高田」創刊号の発刊にあたりご挨拶申し上げます。

社団法人安芸高田市シルバー人材センターは、旧高田郡内六町が平成十六年三月一日に合併し安芸高田市が誕生しました。これを受けまして、安芸高田市内六町のシルバー人材センター等が平成十七年四月一日に統合し発足したところであります。

五月三十日には統合後第一回の会員五百七十余名の通常総会が開催され提出された議案が全て承認可決され、新しく理事二十名監事三名の役員を選任を頂いたものであります。

安芸高田市は面積五三八・一七平方キロメートル、高齢化率三十三%と三人に一人は高齢者であります。社会から支えられる高齢者ではなく社会を支え地域活性化の主役となるよう新しい役員体制のもと新たな基盤整備を推進し、組織体制の確立を図り、シルバー人材センターの基本理念であります「自主・自立・共働・共助」のもとに安全就業を第一に考え、健康で働く意欲のある高齢者が「誰でも・何時でも・何処でも」シルバー人材センター事業に参画できる体制のもとに、安芸高田市の市民三万四千余人の地域の皆さんに愛され喜んで頂ける、シルバー人材センターとなるよう平成十七年度の事業計画にもとづき事業の推進に取り組んで参る所存であります。

市行政並びに関係者各位の強力なご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶といたします。

ご祝辞



安芸高田市

市長 児玉 更太郎

ご紹介をいただきました、市長の児玉でございます。

一言、お祝いを申し上げたいと思います。

ご存知いただきますように、昨年の三月一日に六つの町が合併をして、市が出来たわけでございますが、ちょうど今二年目に入っておりますわけでございます。

何分、六つのそれぞれ今までの違った町が一緒になったというところで、いっぺんにすべてのものを統一するということは、難しいわけでありまして、何とか一年努力をしてまいりまして、二年目にはいってかなり軌道にのったかなあと、こういうような感じもするわけでございます。

今後とも皆さんのご支援、ご協力によりまして新しい市の発展の為に、お互いに努力してまいりた

いと思しますのでよろしく願います。

この安芸高田市シルバー人材センターにおかれましても、今年の一月以後、時間をかけて、本当にそれぞれの町が違った組織をもつておられ、こういう難しさの中で統合を果たされました。役員の方々に対して心から敬意と感謝を申し上げます。

今後は皆さんの力を新しい市の活性化の為に、大いに役立てて頂きたいとこのように思うわけでございます。

今後新しい安芸高田市のシルバー人材センターが、本来の目的を果たせるように一層のご努力をお願い致しまして、ひとことお祝いの言葉にさせていただきます。

おめでとうございます。



安芸高田市議会

議長 松浦 利貞

本日、平成十七年五月社団法人安芸高田市シルバー人材センター通常総会開催にあたり一言お祝いの言葉を申し上げます。

安芸高田市シルバー人材センターにおかれましては、平成十七年四月に吉田町、甲田町、八千代町、美土里町、高宮町、向原町の六町のシルバー人材センター等が統合され、社団法人安芸高田市シルバー人材センター発足後、初めての総会を迎えられましたことは、まことに慶賀にたえません。

安芸高田市内の各町のシルバー人材センター等が統合し、統一ある体制を整えられましたことは、大変意義あることであります。

本日、ここにお集まりになった皆さま方は、シルバー人材センター事業の発展に、多大なる成果をあげてこられました。本日の総会を

機に、相互の交流、協力を深めることによりまして、シルバー人材センター事業が、いっそう充実発展することを期待いたします。

シルバー人材センターにおいて、健康で働く意欲を持った高齢者の皆さんが、長年培ってこられた経験と技能を生かしながら、活力ある「地域社会づくり」に参加するとともに、自らの生きがいの充実を図っていただくよう念願致しますと共に、安芸高田市シルバー人材センターの、益々の発展を祈念いたし、はなはだ簡単ではございますが、お祝いの言葉といたします。

本日はおめでとうございます。





広島県議会

議員 児玉 浩

安芸高田市シルバー人材センター
通常総会の開催、誠に改めてと
うございます。

統合して初めての通常総会に多
数の皆さまが出席されております
ことは、皆さまの新しい組織への
意識の高さを感じるところであり
ます。

安芸高田市も、合併してさまざ
まな組織が「安芸高田市何々」と
して、再統合されております。

当組織におかれましては一月に
調印式、四月から正式に合併され
たということでもさまざまご苦労
もおありだと思えます。

組織が大きくなることによつて
メリット、デメリットの両方がお
きてくると思います。

メリットはできるだけ大きくし、
デメリットはできるだけ小さくし
ていただく、そして皆さまが持た
れている長年培われた技術、知識、

経験を、安芸高田市のため、また
地域の皆さんのために生かし、頑
張っていただきたいと思います。

先ほどの理事長さんのあいさつ
の中に、「約三万四千人の安芸高
田市民に喜んでもらえるようなシ
ルバーになりたい」とごあいさつ
がありました。まさにその通りだ
と思えます。

皆さま方の今後益々のご活躍と
ご発展を祈念いたしましてお祝い
の言葉とさせていただきます。

本日は、おめでとうございます。

三次公共職業安定所
安芸高田出張所

所長 坂根 昭 徳

貴センターにおかれましては、
本年四月に市内六町のシルバー人
材センター等を統合されまして、
社団法人として新たに発足されま
した。これもひとえに各シルバー
人材センター等の理事長さんをは
じめとして会員の皆様、関係者の
方々の熱意とご努力の賜物である
と心より敬意を表するしだいであ
ります。

最近の景気ですが、依然として
厳しい状況が続いております。最
近発表されました内容によりま
す、全国的には企業の景気の見方、
感じ方が良くなったとか失業者が
減って失業率が下がったとか、就
職希望者に対する求人が増えたな
どと景気改善の動きが見られてお
ります。

しかし、当安芸高田市地域にお
きましては、全国的な動きとは程
遠く、確かに求人数は増えてきて
はおりますが、パート労働者のよ
うな求人など、いわゆる常用でな

いものや、技能や資格を必要とす
るもの、若い年齢層を求めるもの
が多く、特に高齢者にとっては、
厳しい状況になっております。

日本は人口の急速な高齢化が進
行しておりますが、将来にわたつ
て経済社会の活力を維持して行く
ためには、高齢者の方々が知識や
経験を生かして活躍していただく
ことが重要であります。このため
シルバー人材センターにおかれま
しては、今後とも会員の皆様への
積極的な就業機会の提供と、就業
を通じての地域社会への貢献に一
層のご尽力をお願いいたします。

また、会員の皆様には就業を通
じての積極的な社会参加により充
実した生活が送られますよう念願
する次第であります。

終わりに、貴センターの今後益々
のご発展と、会員の皆様、関係者
の方々のご健勝ご多幸を祈念いた
します。

(社)安芸高田市シルバー人材センター

役員・職員名簿



理事長
坪井 克己
吉田町



副理事長
実方 政義
甲田町



副理事長
金川 末夫
向原町



理事
松浦 利貞
八千代町



理事
福田美恵子
八千代町



理事
山中 登
吉田町



理事
山口 康文
吉田町



理事
横見 恒昭
吉田町



理事
新家 一夫
吉田町



理事
沖土居利丸
吉田町



理事
大石 昭則
吉田町



理事
山岡 正子
甲田町



理事
行友 勉
甲田町



理事
沖野 洋美
八千代町



理事
中川 隆士
美土里町



理事
山藤 照明
美土里町



理事
児玉征之助
高宮町



理事
藤川 操
高宮町



理事
渡邊 徹也
向原町



監事
渡邊 輝雄
吉田町



監事
上藤 節夫
甲田町



監事
兼近 浩三
向原町



事務局長
三木 鐵也
吉田町



次長
牧原 昭男
吉田町



支所長
渡辺 正美
甲田町



出張所長
山本 勝
八千代町



出張所長
高広 四六
美土里町



出張所長
丸本富喜夫
高宮町



出張所長代理
大賀 千晶
向原町



平成十七年度 事業計画

健康で働く意欲のある高齢者がいつでも、どなたでもシルバー人材センターに参画できる体制づくりと、地域社会への貢献、発注者の多様化するニーズにこたえるための会員の増強を図る。

入会説明会の毎月二十日定例日開催(各拠点)

「シルバー安芸高田」等の広報紙発行、市広報紙へPRの掲載
有線放送を利用したPR活動
女性会員の増強確保と女性に適合した仕事量の拡大等
研修会・講習会の開催・会員福利厚生等の充実

安全・適正就業の周知徹底

安全・適正就業強化月間の推進
安全・適正就業パトロールによる事故防止の徹底
傷害事故等への迅速な対応

PR活動の展開

会員が不足している職種、新しい職種等への対応可能な人材の確保
会員の自主性の促進及び未就業会員の解消、高齢者の生きがい作り
を図るため、「活動拠点」の特性を活かした独自事業の強化・推進
に努める。

組織体制

理事会……………業務の執行と推進
専門部会等の主な活動

総務部会……………組織、財務、他団体との連携等
事業部会……………就業開拓、職群班との連携、研修等
福祉部会……………高齢者等生活援助サービス等
広報部会……………普及啓発、広報、ボランティアPR
安全・適正就業委員会……………就業の安全、無事故指導、健康管理等
安全・適正就業検討委員会……………会員の適正就業、就業機会の提供
班組織の編成等
役員及び職員の資質の向上
財政運営の推進
未収金対策の検討
配分金単価の見直しと一元化

平成17年度収支予算書

自 平成17年4月1日
至 平成18年3月31日

1. 収入の部

(単位：千円)

大	科目	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増 減	備 考
1	受託事業収入	189,557	85,000	104,557	
2	独自事業収入	2,421	2,500	▲79	
3	会費収入	1,666	545	1,121	
4	補助金等収入	64,603	37,245	27,358	国庫補助金 (Cランク)
5	負担金収入	94	134	▲40	
6	寄付金収入	3	1	2	
7	雑収入	160	2	158	
8	敷金・保証金 等戻り収入	2	0	2	
9	借入金収入	1	1	0	
当期収入 合計(A)		258,507	125,428	133,079	
前期繰越 収支差額		8,046	3,500	4,546	
収入合計(B)		266,553	128,928	137,625	

2. 支出の部

(単位：千円)

大	中	科目	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増 減	備 考
1	事業費	207,317	99,159	108,158		
	受託事業費	172,880	78,000	94,880		
	独自事業費	2,336	2,380	▲44		
	普及啓発費	2,669	1,300	1,369		
	就業開拓提供費	18,983	7,750	11,233		
	安全・適正 就業推進費	4,780	3,703	1,077		
	調査研究費	375	637	▲262		
	福祉・家事 援助事業費	4,201	4,060	141		
	SP事業費	1,093	1,329	▲236		
2	管理費	53,410	28,265	25,145		
	人件費	40,516	22,698	17,818		
	一般運営費	12,894	5,567	7,327		
3	固定資産 取得支出	2,818	3	2,815		
	固定資産 購入支出	2,818	3	2,815		
4	敷金・保証金 等支出	63	0	63		
	預託金支出	63	0	63	自動車リサイクル料	
5	借入金 返済支出	1	1	0		
	短期借入金 返済支出	1	1	0		
6	特定預金支出	2,101	1,000	1,101		
	減価償却引当 預金支出	2,101	1,000	1,101	減価償却引当 預金へ	
7	予備費	843	500	343		
	予備費	843	500	343		
当期支出合計(C)		266,553	128,928	137,625		

注 (社)吉田町シルバー人材センターを存続法人とした。

**経験と特技を
協働・共助に生かそう!!**

吉田町地域会員互助会総会

会長 春日 信次

五月三十日、J A広島北部農協本店において、平成十七年度総会が開催されました。

信川副会長の司会により、議長には福丸清治氏を選出、議事が進行されました。

事業計画並びに予算案、会則の一部改正案等が原案通り承認されました。

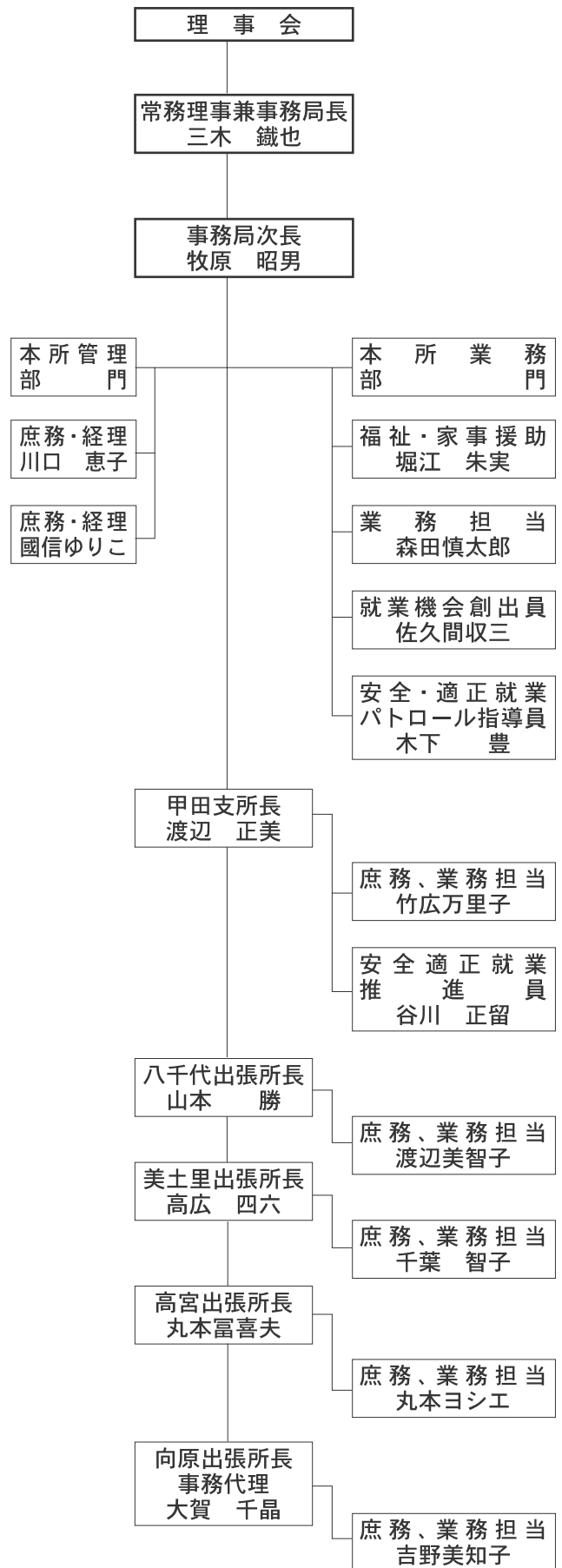
新役員の紹介が行われ、新たな決意と互助会の拡大、シルバー人材センターの発展を誓いあったところです。

五年目を迎えた互助会は会員の親睦と福利・厚生を目的として、各種事業の実績を積み上げてきました。

新市発足に伴い「互助会」の足並みをそろえての立ち上げが理想とされましたが、実情において調整がつかず、今後の拡大協議を待ちたいものです。

おわりになりましたが、長い間互助会の発展に尽力され、退任された役員の方々に感謝申し上げ、御健勝と益々のご活躍を祈念申し上げます。

**(社)安芸高田市シルバー人材センター
事務局組織図**



**(社)安芸高田市シルバー人材センター
吉田町地域会員互助会役員**

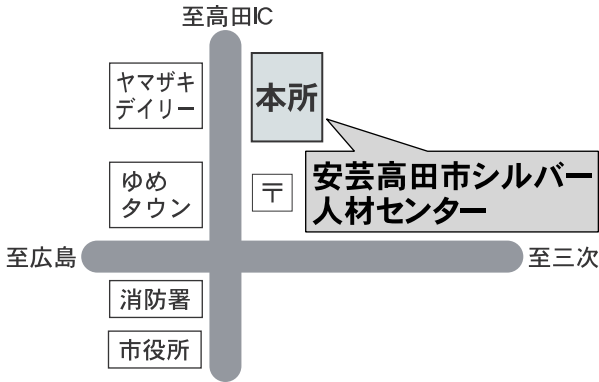
平成17年5月30日 (敬称略、順不同)

役職名	氏名	住所
会長	春日 信次	吉田町吉田
副会長	岩田 隆幸	吉田町多治比
副会長	信川 敏夫	吉田町山手
副会長	可愛川 寛治	吉田町上入江
庶務会計	飯森 義明	吉田町多治比
幹事	渡邊 幸雄	吉田町吉田
幹事	谷口 美千男	吉田町吉田
幹事	田坂 満徳	吉田町小山
幹事	沖田 一夫	吉田町竹原
幹事	松永 眞郎	吉田町長屋
監事	松村 澄夫	吉田町竹原
監事	小川 忠昭	吉田町吉田
顧問	坪井 克己	吉田町吉田 (理事長)
顧問	新家 一夫	吉田町川本 (安全適正就業委員長)
顧問	三木 鐵也	吉田町相合 (常務理事、事務局長)
顧問	渡邊 輝雄	吉田町吉田 (監事)

(社)安芸高田市シルバー人材センター 各地域拠点の所在地

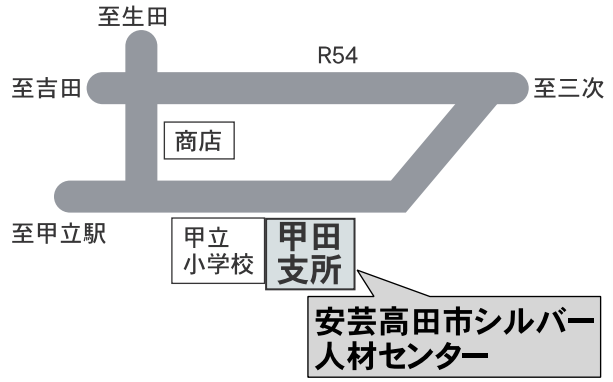
(社)安芸高田市シルバー人材センター 本所

住所 〒731-0544
安芸高田市吉田町多治比611-1
TEL(0826)42-4411 FAX(0826)42-1800



(社)安芸高田市シルバー人材センター 甲田支所

住所 〒739-1104
安芸高田市甲田町上甲立387-2
TEL(0826)45-5111 FAX(0826)45-7811



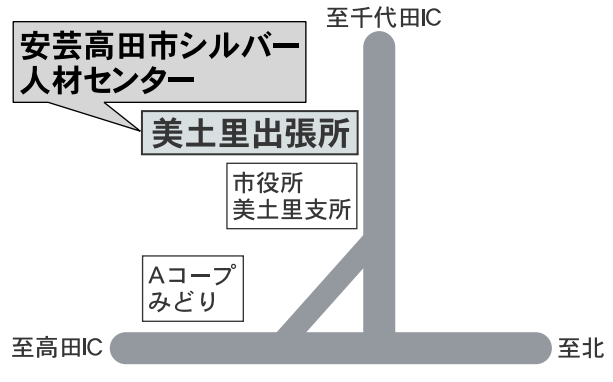
(社)安芸高田市シルバー人材センター 八千代出張所

住所 〒731-0303
安芸高田市八千代町佐々井1367
TEL(0826) 52-4336 FAX(0826)52-4336



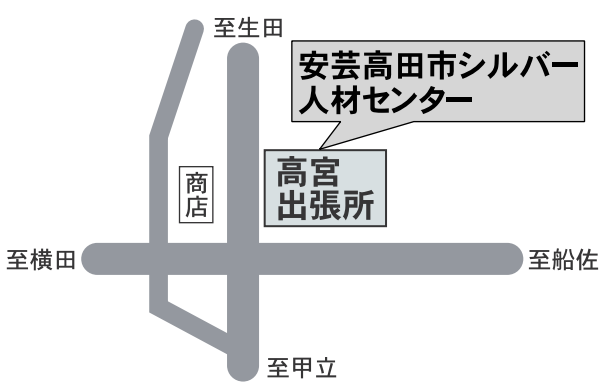
(社)安芸高田市シルバー人材センター 美土里出張所

住所 〒731-0612
安芸高田市美土里町本郷1790
TEL(0826)59-2054 FAX(0826)59-2057



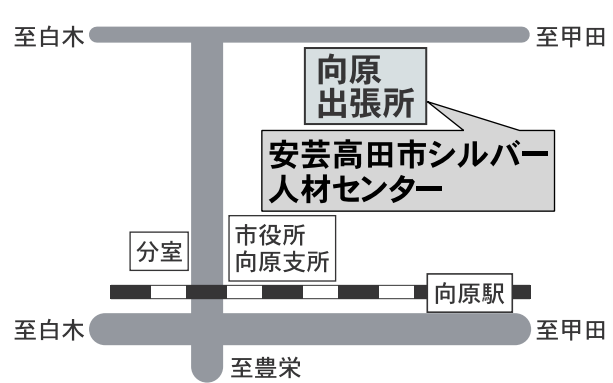
(社)安芸高田市シルバー人材センター 高宮出張所

住所 〒731-1806
安芸高田市高宮町来女木1854-2
TEL(0826) 57-2323 FAX(0826)57-2323



(社)安芸高田市シルバー人材センター 向原出張所

住所 〒739-1201
安芸高田市向原町坂152-13 ふれあいプラザ向原
TEL(0826)46-7180 FAX(0826)46-7180



事務局だより

会員募集中

○安芸高田市内に居住され、原則六十歳以上の働く意欲のある健康な方なら、ごなだでも会員になれます。
(年会費二五〇〇円)

○入会説明会(各拠点) 毎月二十日(土、日、祝祭日はその翌日)

会員さんへお願い

○就業報告書には仕事完了した証になるお客様の確認印を必ずもらって事務局へ早く出して下さい。

平成十七年度

安全就業強化月間

実施期間

七月一日から

七月三十一日まで

全国安全週間

七月一日から七月七日まで

※各期間中に安全委員会による各地域の安全パトロールを実施致します。

全国安全就業強化月間

7月1日～7月31日

全国統一スローガン

「安全で活かせるシルバーの知恵と技」

安全適正パトロールを実施します。無事故を目指して安全就業しましょう。

安全就業標語の募集

安芸高田市シルバー人材センターは、安全意識の高揚を図るため次のとおり標語を募集します。

- センター会員で安全就業を表現した作品。2点まで応募できます。
- ハガキに作品・住所・氏名を記入して7月29日までに事務局に提出してください(期限厳守)。
- 入選作品は会員交流会等で発表し賞を出します。また、会報等に掲載します。



安全パトロール

夏から秋に向けて植木のせん定の時期です。電話で注文を承ります。

会員募集中

仕事受注中!

高齢者の豊かな経験と能力を生かします。

こんな仕事を引き受けます

大工・左官、植木の剪定・消毒・チップ処理、除草・草刈り、清掃、屋内外の軽作業、ひすま・障子の張り替え、宛名・賞状書き、一般事務、留守番、建物管理、集金・配達・自動車運転、買物・洗濯等福祉・家事援助サービス、竹炭など



1月から2月は、庭木の病害虫の防除の時期です。電話で注文を承ります。

技能講習会案内

- 7月 高齢者向け料理講習会(吉田町)
- 8月 パソコン教室(甲田町)
- 10月 襖張り特別講習(先進地)
- 11月 高齢者向け家庭介護法(甲田町)
- 12月 安全就業講習会(甲田町)
- 2月 高齢者向け料理講習会(吉田町)



甲田支所 園芸部 花・野菜苗即売会

花・野菜の苗 市価の3～4割安で好評発売中。皆様のご注文をお待ちしています。

編集後記

郵政民営化、靖国神社参拝等々、話題に事欠かない昨今です。行革は荒波が押し寄せる一方で、補助対象も厳しい一面があります。そんな中、今年四月に社団法人として安芸高田市シルバー人材センターは発足し、先の総会で役員も決まってスタートし、数ヶ月を経ております。六ヶ町を併せた、広範囲・広域に亘るセンターの役割も異なり、役員、会員の認識も変わらざるを得ない状況です。大規模になればなる程、三面等価の原則、責任、権限、義務も大きくなり、旧町時の慣行、慣習、慣例の考え方を一掃するような柔軟な思考も必要になると思います。シルバーとして住みよい街づくりの一翼を担い、存在価値を發揮しなければなりません。地域社会への発展に寄与することは使命でもあります。合併を機に緊縮一番、地域の方々から信頼される人材センターとなるよう、多岐多様な就業ニーズに合った適正、公平な就業機会の提供に努力し、積極真摯な姿勢を堅持しながら百の說法より一つの実践が必要と肝銘し、さらに就業件数の増加拡充も念頭に置きながら、会員皆さんと共に躍進したいと思っております。今後一層の御協力を下さいますようお願いいたします。

お悔やみ

次の会員の方がご逝去されました。ここに謹んで、ご哀悼の意を表しお祈り申し上げます。
吉田町 木村正明さん
美土里町 小原敏男さん

チップ堆肥の販売

20ℓ袋200円 40ℓ袋350円



※軽四ダンプ1台 3000円で
※広島市近郊の配達サービスは、50袋以上のご注文とさせていただきます。